



KATANA [2BL-GT79B]

POWER BOX

取付説明書

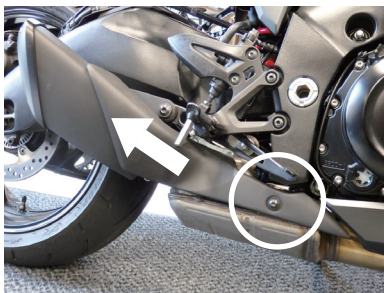
<商品内容>

① POWERBOXサイレンサー × 1

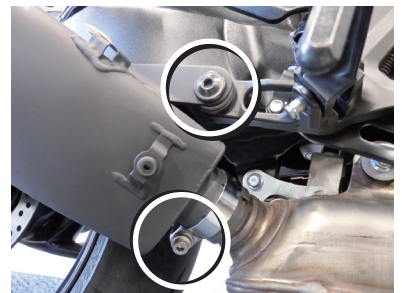
<取付所要時間の目安>
約20分

- ※ 本製品にはサイレンサーガスケットは付属しておりません。基本的には再使用ですが、劣化が著しい場合には専用の物をご購入の上、新品に交換して下さい。
- ※ 説明書内の写真は試作品の為、実際の商品とは形状、仕上げ等、一部異なる場合があります。
- ※ 作業は平坦な場所でエンジン、マフラーが完全に冷えた状態で行なって下さい。
- ※ ボルト類の組み付け時には、緩み防止の為に“ネジロック剤”を塗布の上、締め付ける様にして下さい。
- ※ キズ付き防止の為に、マフラー取り付け部廻りの塗装部分にはあらかじめガムテープ等を貼って養生しておく事をおすすめします。

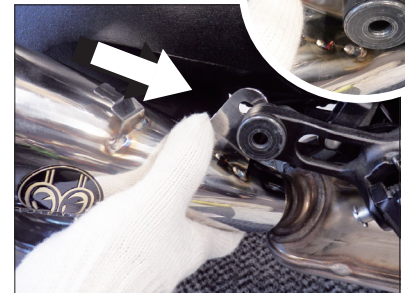
① 純正サイレンサーボディー を取り外します。



ヒートガード を取り外します。

ヒートガード内側のダンパーゴムは
後で再使用しますのでなくさない様にして下さい!サイレンサー・差し込み部のバンドを緩め、
サイレンサー上部を固定しているボルト類を
取り外します。車体に傷をつけない様にゆっくりと
上下左右に細かくゆすりながら
サイレンサーボディーを引き抜きます。

② POWER BOX マフラーを仮組みします。

純正サイレンサー差込部のガスケットを
抜き取って再使用します。著しく劣化して
いる場合には新品に交換して下さい。純正マフラー本体側にガスケットを組み込んで
おきます。入れ難い場合にはグリスを薄く
塗って組み込むと入り易くなります。POWERBOXマフラーを挿入して行きます。
サイレンサーガスケットは柔らかいので
傷めない様にゆっくりと優しく差し込んで下さい。
入れ難い場合にはグリスを薄く塗って組み込むと
入り易くなります。※サイレンサーガスケット
スズキ純正品番 #14771-42F40



サイレンサー上部のステーを仮止めします。
(純正サイレンサーの固定に使用していた
ボルト類を再使用します。)

スウィングアームとの隙間が確保されて
いる事を確認します。特に転倒歴のある
車輛やサスペンションを交換して車高が
変わっている車輛などはご注意下さい。

③ 作業中にマフラーに付いた汚れや油分をパーツクリーナーでしっかりと取り除きます。

汚れや油分がマフラーに付いた状態でエンジンをかけて熱が加わりますと後で落とすのが困難になりますのでご注意下さい。

④ ヒートガードを取り付けます。



ダンパーゴムをツメにはめ込んでおきます。
(純正サイレンサーから取り外して再使用します。)

ヒートガードを取り付けます。
各部仮止めの状態で隙間を確認、
調整しながら位置決めを行ない、本締めへと移ります。

⑤ 仮組みしていた箇所全てを本締めします。

最後に外装パーツの内側とPOWER BOXサイレンサーとの間に隙間が確保されている事を確認して下さい。

⑥ エンジンを始動し、排気漏れがなく、装着状態に問題の無い事が確認できましたら作業終了です。

- ※ マフラー装着完了後も取り付け状態やボルトの緩みのチェックは定期的に行なって下さい。
- ※ 装着直後はマフラー製造時に内部に残った油分により、白煙や臭いが発生する場合がありますがしばらく走行を繰り返していくうちに収まって行きます。
- ※ 製品の構造上、ご使用状況によってはアフターファイヤーが発生する場合がありますが、性能や耐久性に問題が生じるものではありません。
- ※ 製品によってはパイプやサイレンサーの一部に小さな穴を空けています。これは水抜き用に設けられた穴ですので特に問題はありません。
- ※ しばらくお使いいただく内にマフラー接合部から排気漏れや水滴がたれてくる事があります。この事は性能に大きな影響を及ぼす様な異常とはなりません。著しく排気漏れが発生している場合にはジョイントガスケットの交換や接合部に液体ガスケットを塗って組み直す事をおすすめします。

上記の内容を良くご理解いただいた上でご使用下さい。